

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019

紅葉と夜のアート作品を鑑賞「ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～」

10/18(金)～27(日)の金土日祝、11/1(金)～24(日)の毎日開催!

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社100%出資)は、現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019」を2019年9月13日(金)から11月24日(日)に開催します。

本展覧会は今年で10回目の節目を迎え、六甲山上の11会場を舞台に過去最高数となる総勢42組のアーティストが展示やワークショップを通して六甲山のさらなる魅力を引き出します。

当展覧会の会期中、期間限定で夕刻から六甲高山植物園と六甲オルゴールミュージアムの特別開園を行い、ライトアップされた紅葉とアート作品が鑑賞できる「ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～」を開催します。夜間限定作品の展示の他、11月からは会期終了日まで毎日開催し、自然とアートが融合した空間で“夜の六甲山”をお楽しみいただけます。また、同期間「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」の会場である『風の教会』も夜間延長開館を行う他、『六甲ガーデンテラス(自然体感展望台 六甲枝垂れ)』では1000万ドルの夜景と共に鑑賞できる作品を展示しています。

これらの施策を通じて、神戸・六甲山エリアの夜観光の活性化も促進して参ります。



高橋匡太「Glow with Night Garden Project in Rokko 提灯行列ランドスケープ」六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2018 開催時の様子

■ ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～

紅葉の時期に合わせ、アート作品の夜間展示および、紅葉のライトアップを行います。エリア内に展示されているアート作品のライトアップを行うとともに、来場者参加型の夜間限定作品も公開します。

【日程】 ①10月18日(金)、19日(土)、20日(日)、22日(火祝)、25日(金)、26日(土)、27日(日)、
②11月1日(金)～24日(日)までの毎日 **【計31日間】**

【時間】 月～木 ～18:30(18:00受付終了) / 金・土・日・祝 ～19:30(19:00受付終了)

【場所】 六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアム

【料金】 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 鑑賞チケット」(大人2,200円、小人1,100円)または、
「六甲高山植物園」(大人620円、小人310円)、「六甲オルゴールミュージアム」(大人1,030円、小人510円)
の単施設入場券 ※会場となる2施設共通券も販売しています。 ※消費税増税の場合は料金変更の場合があります。

資料に関するお問い合わせ先

六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 事務局

六甲山観光株式会社 営業推進部

TEL:078-894-2210(平日9:00～18:00) / FAX:078-894-2088

■風の教会 夜間延長開館

通常は鑑賞できない日没後の「風の教会」に入館することができ、外観のライトアップの他、昼間とは異なる空間で、作品を鑑賞できます。「風の教会」内では現代アート界を代表する作家の一人である榎忠の作品を展示します。

- 【日程】①10月18日(金)、19日(土)、20日(日)、22日(火祝)、25日(金)、26日(土)、27日(日)、
②11月1日(金)～24日(日)までの毎日【計31日間】

※ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～と同期間に開催

【時間】～18:30(18:00受付終了)

【場所】風の教会(〒657-0101 神戸市灘区六甲山町西谷山)

【料金】「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 鑑賞チケット」
(大人2,200円、小人1,100円)または、「風の教会」
(大人・小人一律500円)の単館入場券



さわひらき「absent」
六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2018
夜間延長開館開催時の様子

■六甲山光のアート Lightscape in Rokko「秋バージョン 秋は夕暮れ」

1000万色以上の色彩表現ができる最新のLED照明器具を使い、限りなく自然光に近い光で、展望台全体を覆うフレームを内側から照らす光の作品です。

【日程】9月13日(金)～11月24日(日)まで

【時間】17:00～21:00(20:30受付終了)

【場所】自然体感展望台 六甲枝垂れ(六甲ガーデンテラス)

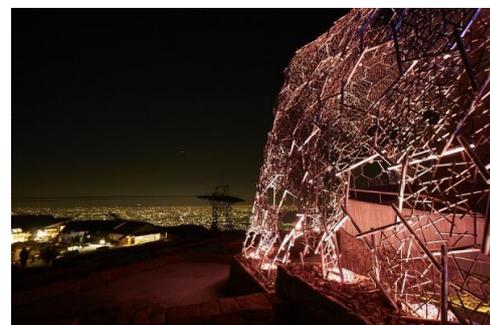
【料金】「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019 鑑賞チケット」

(大人2,200円、小人1,100円)、または、

「自然体感展望台 六甲枝垂れ」

(大人300円、小人200円)の単館入場券

※消費税増税の場合は料金変更の場合があります。



伏見雅之『六甲山光のアート「Lightscape in Rokko」-秋バージョン「秋は夕暮れ」-』

<ザ・ナイトミュージアム～夜の芸術散歩～ 出展作家の紹介>

アーティスト名: ^{たかはしきょうた}高橋匡太

<経歴>

1970年 京都生まれ。

1995年 京都市芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

光や映像によるパブリックプロジェクション、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。多くの人とともに作る大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。

【展示エリア】六甲高山植物園



高橋匡太



「Glow with Night Garden Project in ROKKO 提灯行列ランドスケープ」2016年

アーティスト名: ^{ほんだやまと}本多大和

<経歴>

1988年 東京都生まれ。

2011年-2018年 面白法人カヤック
企画部/技術部

デジタルな遊びをつくる作家・クリエイター。プログラミングでつくるインスタレーション作品や、イラストレーション等、企画・意匠・技術に境界を持たない制作スタイルで活動中。「みたて遊び」や「創作体験」をキーワードに、アートとエンタメの間を探る体験型作品の制作を行う。



本多大和



「toatope」2018年 山梨県立美術館
Yamato Honda / Yoshihiko Shimoda

【展示エリア】六甲高山植物園
アーティスト名: いちかわたいら **市川平**

<経歴>

1965年 東京都生まれ。

特殊照明家・元彫刻家。

1991年 武蔵野美術大学大学院修了。

1991 年第 2 回麒麟コンテンポラリーアワード受賞、1993 年第 3 回ジャパン・アート・スカラシップ受賞。1988 年「ドームのないプラネタリウム」を制作、それ以降、現代的なモチーフを選び彫刻でありながら様々な素材、要素を取り入れ、いわゆるSF的な物語性を感じさせる作品群を作り続けている。



市川平



「MMP 1989」TairaIchikawa

【展示エリア】六甲オルゴールミュージアム
<風の教会 夜間延長開館 出展作家の紹介>
アーティスト名: えのきちゆう **榎忠**

<経歴>

1944年 香川県生まれ。

1970～76年「JAPAN KOBE ZERO」での活動を経た後、街中での会場探しからはじめ、自ら展覧会全体を作り上げることを行ってきた。型破りなパフォーマンスや、銃や大砲を扱った作品、金属の廃材に新しい生命を吹き込んだ作品など、独自の世界を展開。美術館やギャラリーに限ることなく、現在も神戸を拠点に活動をしている。



榎忠



「エンドタブ」高野山開創 1200 年特別企画展「いのちの交響」高野山総本山金剛峯寺(奥殿) 2015 年 撮影:阪田隆治 ©Chu Enoki

【展示エリア】風の教会
<六甲山光のアート Lightscape in Rokko 「秋バージョン 秋は夕暮れ」 出展作家の紹介>
アーティスト名: ふしみまさゆき **伏見雅之**

<経歴>

神奈川県生まれ、神奈川県在住

1993年 東京藝術大学美術学部美術研究科修了

2010 年、2011 年「自然体感展望台 六甲枝垂れ」(三分一博志氏設計)に光による演出を行う作品で、招待アーティストとして参加した。

自然環境に配慮した新展望台の意図を生かし、LED 照明によって有機的な光の演出を実現した。季節の移り変わりを表現したプログラムは、施設の利用者を光で包み込んで、六甲山の夜景とともに多くの方に楽しまれた。伏見氏は光を日常空間や都市空間を彩り生活を豊かにする表現ツールにして活動している。



伏見雅之



flow 「ライトアップの民主化」 2017 年 六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2017 六甲ガーデンテラス／神戸

【展示エリア】自然体感展望台 六甲枝垂れ(六甲ガーデンテラス)

※六甲ガーデンテラス会場では伏見雅之の別作品も鑑賞できます。

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」の開催概要は次ページをご参照ください

■六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019開催概要

【会期】

9月13日(金)～11月24日(日)※会期中無休

【開催時間】

10時～17時 ※会場により営業時間が異なります。
17時以降も鑑賞できる作品があります。

【会場(全11会場)】

六甲ガーデンテラス、自然体感展望台 六甲枝垂れ
六甲山カンツリーハウス、六甲高山植物園、
六甲オルゴールミュージアム、六甲ケーブル、
天覧台、六甲有馬ロープウェー(六甲山頂駅)、
風の教会(グランドホテル 六甲スカイヴィラ会場含む)、
記念碑台(六甲山ビジターセンター)

[プラス会場]TENRAN CAFE

※「TENRAN CAFE」の見学は飲食利用が必要です。

【料金】

5つの有料会場をお得に巡ることができる「鑑賞チケット」を発売

種類	販売期間	鑑賞チケット代金	鑑賞チケット代金 + 乗車券付
前売券	2019年7月1日(月)～9月12日(木)	大人(1,900円) / 小人(950円)	大人(3,250円) / 小児(1,630円)
当日券	2019年9月13日(金)～11月24日(日)	大人(2,200円) / 小人(1,100円)	—

※大人(中学生以上)、小人(4歳から小学生)、小児(6歳以上12歳未満)

【チケット特典】

- ・有料会場(自然体感展望台 六甲枝垂れ、六甲山カンツリーハウス、六甲高山植物園、六甲オルゴールミュージアム、風の教会)に、会期中各1回ずつ入場いただけます。
- ・各施設に通常入場した場合大人3,070円、小人1,830円になるため大変お得なチケットです。
- ・入場当日は再入場可能です。また、会期中であれば日を分けて利用いただけます。

【鑑賞チケット+乗車券付】

- ・鑑賞チケットと六甲ケーブル往復、六甲山上バス2日間乗り放題(大人1,350円/小児680円)がセットになったチケットです。

【前売券<販売場所>】

- ①e+(イープラス)、②チケットぴあ、③JTB レジャーチケット、④JTB 電子チケット(PassMe!)、⑤じゃらん、⑥asoview!
- ⑦六甲ケーブル六甲山上駅構内「ショップ 737 六甲遊山案内処」⑧六甲ガーデンテラス内「リトルホルティ」
- ⑨自然体感展望台 六甲枝垂れ

【当日券<販売場所>】

- ①有料会場の入場窓口、②六甲ケーブル六甲山上駅構内「ショップ 737 六甲遊山案内処」、
- ③六甲ミーツ・アートオフィシャルショップ「リトルホルティ」

【主催】

六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【総合ディレクター/キュレーター】

高見澤清隆 六甲山観光株式会社 シニアディレクター

■作品イメージ

六甲山のエリア特性をじっくりと読み込み、自然や景観、歴史を採り入れた作品を各会場に展示します。



榮建太郎《いしのたね》
2018年 六甲オルゴールミュージアム



笠井祐輔《動物たちも景色を見ている》
2018年 TENRAN CAFE



さわひらき《absent》
2018年 風の教会



植松琢磨「world tree II」 場所:六甲ガーデンテラス イラスト:鈴木なるみ

■出展アーティスト、展示作品について

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019」では、招待アーティストと、公募によって選出されたアーティストの作品を展示します。出展アーティストは「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2019」の開催に合わせて、作品制作を行います。招待アーティストと公募アーティストを合わせ、42組の作品を展示する予定です。

《招待アーティスト》 27組

あきのただのぶ いちかわたいら いとうぞん いわきのりこ うままつたくま うのあきら えがしらまこと えのきゆう おおきま
浅野忠信、市川平、伊藤存、岩城典子、植松琢磨、宇野亞喜良、江頭誠、榎忠、大崎のぶゆき、
おび かざまてんしん じゃーまんすーぶれつくすえらいんず くにはきまゆり くりまゆみ こいでなおきま さがわたかひろ
OBI、風間天心(GermanSuplexAirlines)、國久真有、栗真由美、小出ナオキ、佐川好弘、
しょういんちゆうがっこう こうとうがっこうびじゅつぶ すずき だいとうまさや たかはしきょうた はた
松蔭中学校・高等学校美術部、鈴木なるみ、大東まさや、高橋匡太、秦まりの、ヒロセガイ、藤江竜太郎、
ふしみまさゆき ふじもと ゆき おあすたりすくあすとろなびげーしょん ほんだやまと まえだしんじ じゃーまんすーぶれつくすえらいんず やまぐちのりこ
伏見雅之、藤本由紀夫 * astronavigation、本多大和、前田真治(GermanSuplexAirlines)、山口典子

《公募アーティスト》 15組

いわたにゆきこ おおいしま お おおのこうじ おおはたゆきえ かねこみ やかのうてつろう くらだよし えすぎたにかずたか なかもりだいき
岩谷雪子、大石麻央、大野公士、大畑幸恵、金子未弥、狩野哲郎、黒田恵枝、杉谷一考、中森大樹、
のむらゆか まえだこうへい よしひろみかみ はじめよしだ もりけいた よしむらいたいち わかたゆうすけ
野村由香、前田耕平、YOSHIHIROMIKAMI + HAJIMEYOSHIDA、盛圭太、葭村太一、若田勇輔
(2019年8月21日現在)

■公募作品の最終審査(2次審査)、賞の選出について

公募入選作品は作品の完成後、2019年9月10日(火)に改めて審査員が2次審査を行い、「六甲ミーツ・アート 公募大賞」グランプリ、準グランプリ、奨励賞を決定し、翌9月11日(水)に開催するレセプションで発表し表彰式を行います。受賞者には副賞として賞金の授与も行います。

◆「六甲ミーツ・アート 公募大賞」

- ・グランプリ 1名 賞金100万円
- ・準グランプリ 1名 賞金 30万円
- ・奨励賞 1名 賞金 10万円



昨年受賞時の様子

◆「企業・団体が選出する賞」

- ・兵庫宅建ハトマーク賞 1組 賞金10万円 (対象:公募入選作品)
提供:一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会
- ・「FM802 賞」 NEW! 1組 (対象:公募アーティストの作品)
「UNKNOWN ASIA」プロデューサー谷口純弘が「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2019」公募出展作品の中から、来年の「UNKNOWN ASIA 2020」ゲストアーティストを選出します。
- ・主催者特別賞 1組 賞金10万円(対象:招待アーティストの作品)

■来場者の投票で決定する賞

※来場者による投票は10月27日(日)まで行います。

◆「六甲ミーツ・アート オーディエンス大賞」

「六甲ミーツ・アート オーディエンス大賞」は、招待アーティストを含む全出展作品を対象に、来場者の投票で以下の賞を選出します。発表は11月1日(金)に行います。

- ・グランプリ 1名(賞金50万円)
- ・準グランプリ 1名(賞金20万円)
- ・第3位 1名(賞金10万円) 提供:一般社団法人 兵庫県宅地建物取引業協会

2018年の六甲ミーツ・アート オーディエンス大賞 グランプリ作品
松蔭中学校・高等学校 美術部《それゆけ! てんしろうくん》
2018年 自然体感展望台 六甲枝垂れ

